



▲新たな始良市をめざして ダッシュ（始良市加治木駅伝競走大会）  
議会チームも参加

# かごしま あいら 市議会だより

**No.12** 3月定例会  
平成25年4月30日発行

一般質問	第2回 議会と語る会	新事業	予算
21人が市政を問う	5月18・19日	（仮称）松原小学校 建設工事始まる	建設費が増額 7億5000万円
12	24	6	4

# 7700万円

平成25年度

一般  
会計



▲ 6万人のお客さまでにぎわった「あいらん家<sup>ち</sup>うまいもんフェスタ」  
(蒲生郷サムルノリ出演)

(仮称)松原小学校工事着手  
対前年比 **4.8%** 増

3月定例会は、2月22日から3月26日まで33日間の会期で開かれました。

笹山市長の施政方針に始まり、平成25年度一般会計と特別会計予算、24年度補正予算・緊急経済対策の追加補正予算・条例13件、過疎地域自立促進計画の一部変更の件などの議案を審議しました。請願1件を採択し、人事案件6件を同意、残りすべての議案を原案どおり可決しました。

## 補正予算

24年度決算見込補正予算  
減債基金・庁舎建設基金などの積立金や各種事業費の減額補正です。  
緊急経済対策補正予算

緊急経済対策を早急に実施し、市民の安全・安心の確保と地域経済の活性化をめざす追加補正です。  
(詳細は8ページに掲載)

## 条例

県下で初の「子育て基本条例」など、13の条例を制定・改正しました。  
(詳細は9ページに掲載)

## 人事

始良市公平委員会の委員3人と固定資産評価委員会の委員3人の選任に同意しました。  
(詳細は10ページに掲載)

## 請願

始良市西餅田の市道橋元中通り線の排水対策を求める請願は採択です。  
(詳細は10ページに掲載)



# 施政方針



笹山市長

私のまちづくりの方向性は、住みやすい「まち」、住んでよかったと思える「まち」にすることで、郷里である“始良”に愛着を持っていただき、さらに人間性豊かな「まち」にしていきたいことです。

## 総合計画に掲げた8つの将来像

- ①市民・地域と行政が協力しあい、一体感あふれるまち
  - 地域コミュニティの将来と男女の人権を尊重する各種施策
- ②子どもを安心して生み育てることができる、子育て支援のまち
  - 始良市子育て基本条例に沿って社会全体で協働した子育ての推進
  - （仮称）松原小学校の建設着手と小学校給食室別棟の整備
  - 始良公民館の耐震化工事および大規模改修と子育て支援センターの設置
- ③豊かな人間性を育むまち
  - 学力向上アクションプランの推進
  - スクランブルカウンセリングの実施
  - 総合運動公園への屋内野球練習場の建設
- ④生涯すこやかで、共に支えあい、いきいきと暮らせるまち
  - 健康づくりポイント制度の調査準備
  - 障がい者の成年後見人制度の支援
- ⑤快適で暮らしやすいまち
  - 加治木港町地区の環境整備
  - 総合防災訓練の実施
  - 山田地区の市営住宅建設
- ⑥地域資源を活かした活力ある産業の育つまち
  - 鳥獣被害対策事業
  - 三叉コミュニティーセンター温泉建替え
  - プレミアム商品券の助成事業
  - 掛橋坂など観光地の開発整備
  - 企業誘致による雇用創出
- ⑦環境にやさしく、豊かな自然と共生・調和するまち
  - 住宅用太陽光発電設置補助事業
  - 単独浄化槽から合併浄化槽への切替え推進
- ⑧経営感覚を持った行財政運営のまち
  - 行政改革大綱実施計画の確実な実施
  - 広報紙・ホームページの充実
  - くらしの便利帳の刊行

# 274億

## 身の丈の範囲内で 教育施設の増額予算を編成

一般会計総額  
**274億7700万円**

新年度予算は274億7700万円となり、対前年比12億6000万円、48%の増額です。

その要因は小学校の建設や社会保障の伸びです。  
（詳細は4～5ページに掲載）

### 予算編成の特色

財政的には「身の丈の範囲内で」という信条を堅持しつつ、更なる始良市の発展をめざす予算編成です。

○（仮称）松原小学校

○小学校給食室別棟

○始良公民館大規模改修工事など教育施設費の増額が特色です。

### 県央の良さを活かして

スマートインターチェンジ、宇都トンネルや中部横断道路の測量設計委託料など利便性の向上を図ります。

始良市総合運動公園に屋内野球練習場を整備します。

「あいらん家うまいもふフェスタ」の開催など

### 活性化対策

県央の良さを活かした交流人口の増大を図ります。

○加治木港町飲食店街活性化事業

○空き店舗活用商店街活性化事業

○商工会合併記念にプレミアム商品券補助事業などです。

### 安全・安心豊かな暮らし

26年開設の、あいら子育て支援センターが始良公民館に併設されます。  
（詳細は6ページに掲載）



▲県央の良さがさらに高まる加治木バイパス完成

# 一般特別 合計額 436億7,471万円

## 21億5,093万円増



▲期待される始良市女性消防団

**一般会計と特別会計を合わせた  
予算総額436億7471万円**

一般会計と10の特別会計の予算総額は、436億7471万円です。構成比は、一般会計が63%、特別会計が37%です。

一般会計は、普通建設事業費が前年比で31%増額しています。

増額の要因は、

- ①(仮称)松原小学校建設
- ②給食室別棟建設
- ③始良公民館改修
- ④総合運動公園屋内野球練習場建設
- ⑤私立保育所施設整備補助等が主なものです。

特別会計は、8億9093万円の増額で内訳は、

- ①国保事業8億4200万円増額
- ②介護保険事業3億8261万円増額

要因は給付費の増額です。

- ③地域下水処理1億5955万円減額
- ④土地区画整理1億7764万円減額

要因は、24年度に始良ニュータウンの下水施設を市に移管したこと、帖佐第一土地区画整理事業が完了したことです。

平成25年度会計区分別予算内訳表

単位：%

予算科目	予算額	構成比	概要説明
1 一般会計	274億7,700万円	62.9	一般行政全般に係る会計
2 特別会計	161億9,771万円	37.1	一般会計と分けて各事業ごと特別目的を持つ会計
①国保事業	92億1,000万円	21.1	74歳までの国民健康保険加入の市民を対象にした医療保険
②国保施設事業	8,800万円	0.2	北山診療所の運営経費
③後期高齢者医療	8億8,100万円	2.0	75歳以上の市民を対象とした医療保険
④介護保険事業	57億1,546万円	13.1	介護認定者に対する給付事業
⑤介護保険サービス	6,470万円	0.1	介護認定等の事業(予防計画策定等)
⑥簡易水道施設	1億2,074万円	0.3	簡易水道施設の維持管理と借入金償還等
⑦農業集落排水	5,685万円	0.1	農村下水道(山田地区)の維持管理と借入金償還等
⑧地域下水処理	5,892万円	0.1	加治木町新生町と始良ニュータウンの処理施設の運営と維持管理
⑨農林業労働者共済	204万円	0.0	農林業作業中に被災された方々を救済する共済事業
⑩土地区画整理	0	0.0	帖佐第一土地区画整理事業
合計	436億7,471万円	100.0	※端数処理のため数値と比率が合わない場合があります。

**一般会計予算の前年比  
12億6000万円増額は  
大型の建設事業予算**

歳入の財源別増額の大きなものを列挙すると、

- ①繰入金2億9424万円
- ②地方交付税1億円
- ③国庫支出金1億8256万円
- ④県支出金1億7873万円
- ⑤市債5億3600万円

市税は189万円です。

歳出は、

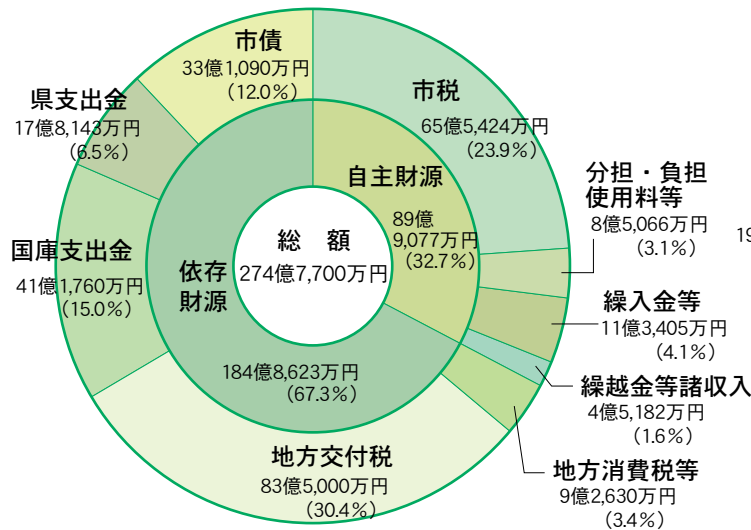
- ①扶助費3億4569万円
- ②物件費・補助費等3億6723万円
- ③建設費7億5802万円の増額です。

25年度予算増額の特徴は、(仮称)松原小学校など大型の建設事業が実施されることで、国・県支出金や市債が増額したことです。

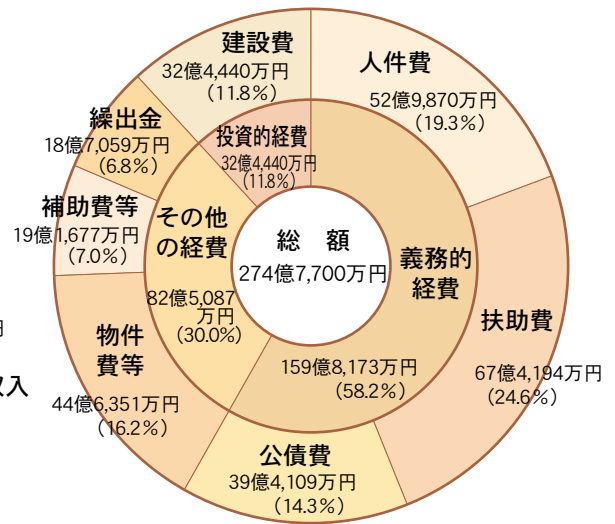
一方国は、地方交付税について減額を表明していますが、当初予算は減額を見込まない予算編成です。

# 一般会計 歳入 市債5億3,600万円増 歳出 建設費7億5,802万円増

## 歳入



## 歳出



※端数処理のため、構成比の合計が100.0%にならない場合があります。

**自主財源は 89億9077万円**

自主財源は、市税など自治体自らの収入です。この割合が高いほど財政が安定していることを示します。

25年度は、歳入総額の32・7%を占めており、24年度予算額に対して、2億5111万円の増額ですが、財源比率は0.6%減です。

予算総額が24年度に対して12億6000万円増額しているためです。

**依存財源は 184億8623万円**

依存財源は、国から交付される地方交付税、国・県支出金、市債などです。

25年度は、歳入総額の67・3%を占めており、24年度予算額に対して、10億889万円で、0.6%増です。

予算総額が増額した要因は、普通建設事業費が増額したことです。



▲街路菅原線 (建昌小前)

**義務的経費は 159億8173万円**

義務的経費は、職員等の人件費・民生費の扶助費・公債費です。

24年度予算額に対して、2億4043万円の増額。増額の要因は、私立保育所増設など児童福祉関係分です。

減額の要因は、職員数の減少と共済組合・退職組合の減額と25年度地方債の償還金です。

**その他の経費は 82億5087万円**

その他の経費は、物件費・補助費等・特別会計への繰出金です。

24年度予算額に対して2億6616万円の増額。増額の要因は、電算システム委託費増と現業職員退職に伴う長期臨職への変更と、企業立地補助金・太陽光設置補助金。減額の要因は、土地区画整理事業の完了です。

**投資的経費は 32億4440万円**

投資的経費は、普通建設事業費と災害復旧事業費です。

24年度予算額に対して7億5802万円の増額。増額の要因は、(仮称)松原小学校建設・給食室別棟建設・始良公民館改修等に係る経費で、対前年比32・7%増です。

減額の要因は、災害復旧費462万円です。



# 平成25年度予算の 新規注目事業

平成25年度当初予算から市民の皆様身近な新規事業を  
拾い上げてみました。

27年4月開校に向けて  
(仮称)松原小学校校舎・屋内運動場  
8億5824万円

給食室別棟

2億372万円

着工



▲平成27年4月に開校する(仮称)松原小学校完成予想図

27年度開校に向けて、(仮称)松原小学校の校舎・屋内運動場と、同校と建昌小学校、建昌・帖佐幼稚園へ給食を配食するため、小学校給食室別棟の建設に着手します。  
**質疑** 小学校建設用地は、水田跡地であるが排水対策を示せ。  
**答弁** グラウンドは有孔パイプを布設する暗きよ排水と、0.4%の勾配を設けて排水する。表土は真砂土を使用し、更にクレイ舗装をして固くならない程度に固める。  
**質疑** 校舎と屋内運動場には、市内産の木材は使用されるのか。  
**答弁** 教室内や廊下の腰板に始良市産のスギ・ヒノキを使用し、屋内運動場にも集成材に加工して使用するので、約600㎡の木材の使用を予定している。

## 始良公民館大規模改修

3億1898万円

始良公民館は昭和47年に建設され、築後40年が経過しています。今回1年間休館して大規模改修工事を行います。  
**質疑** どのような改修を行うのか。  
**答弁** 建物の耐震補強工事と壁面補修に加え、エレベーターホールと子育て支援室を設置し、トイレも全面改修する。会議室は、壁を取り払って可動式間仕切りを設置して多目的に利用できるようにする。

また、隣接地を購入して駐車場を整備し、50台程度の駐車スペースを確保する。  
図書室は、子育て支援室のスペース確保と近くに中央図書館があることを考慮し、廃止する。



▲1年間休館して大改修されます

# 加治木港町飲食店街に 再び活気を

## 7800万円

加治木港町地域は、始良警察署も移転することになり、近隣に企業跡地の空地も目立っています。飲食店街を中心とした一帯に街路灯を整備し、浜通り線・網掛通り線の

道路と側溝の改修を行い、飲食店業者との連携による活性化を後押しして、安全安心な地域づくりを図る振興事業を実施します。



▲始良3坂「掛橋坂」を整備します

観光

重富海岸に駐車場 **7411万円**  
かけはしざか  
掛橋坂保存修復 **326万円**

霧島錦江湾国立公園の指定により、環境省が設置を計画している「(仮称)重富干潟ミニニビジターセンター」に関連する

重富海岸整備事業と、蒲生地区西浦にある「掛橋坂」の整備を実施します。質疑 掛橋坂整備の内容と整備後の計画を問う。

答弁 石畳の落石箇所の修復保存と案内板設置、駐車場整備を行う。

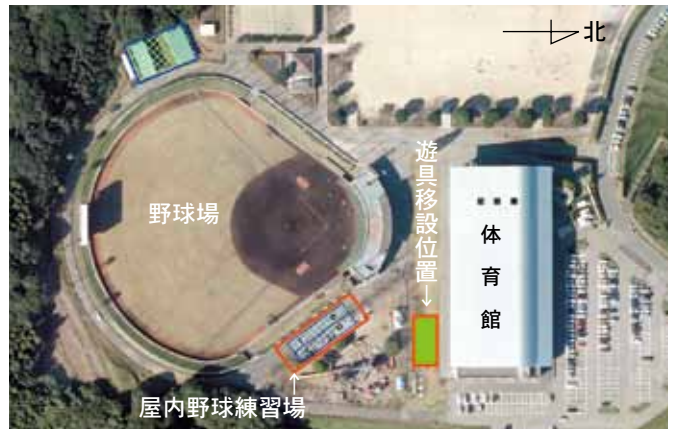
龍門司坂、白銀坂、掛橋坂を3坂として位置づけ、観光資源としてPRするとともに「あいらびゆー号」の観光コースに活用できるよう計画する。

### 掛橋坂

掛橋坂は江戸時代に藺牟田・祁答院方面と蒲生を結ぶ地方街道として利用されていました。道中最も厳しい難所であり、18世紀末までに、地山の石を削った石段や切り石を敷き詰めた石畳が完成したようです。

(出典：始良市教育委員会パンフレット)

# 総合運動公園に 屋内野球練習場整備 5000万円



▲屋内野球練習場建設位置図

## 漆地区簡易水道

井戸浚渫 **280万円**

質疑 漆下井戸浚渫業務委託の内容を示せ。

答弁 平成13年に水位が地盤線より26・5mの所に確認されたが、平成24年9月に調査したところ、地盤線から53m下がっていることが判明したため、水位の回復を図るため管の清掃を行う。



▲漆地区民の大切な水源池

野球場に隣接して、打撃練習2打席を備えた、鉄骨造平屋建て525㎡のバッティング練習場を建設します。

質疑 屋内野球練習場建設に至った経緯を問う。

答弁 始良野球場は、高校野球連盟の春の県大会で使用しているほか、合宿や地元チームが公式戦を行うなど、一年を通じて多くの方が利用している。

スポーツキャンプ、合宿の誘致を行うためにも雨天時の練習場確保が必要である。



平成24年度

# 補正

安全・安心なまちづくり予算

今回の補正は24年度の決算を見込んだものと、国の緊急経済対策を早急に実行するものの「二段構え」です。

国の緊急経済対策との整合性をはかるため、また事業を前倒して早急に地域課題への対応が図れるということから、平成25年度当初予算に充当すべきものを前倒して、平成24年度の補正予算の一部を繰り越す形をとりました。

安全・安心なまちづくり予算の身近な事業をピックアップしました。

**1億9122万円**  
の減額補正

各種事業費が確定し、追加や不用減額により、1億9122万円を減額しました。

追加の主なものとしては、将来的な庁舎建設の資金として積み立てる庁舎建設基金1億20万円が追加されたほか、国民健康保険特別会計への繰入金2406万円などです。

**始良小 外壁改修工事**  
**847万円**



▲二学期には安全も向上

かねてより剥離・落下が懸念され、児童、保護者、教職員のみなさんから不安視されていた始良小学校の1号棟の外壁改修工事を行います。

改修は、1号棟の東面西面の1階から3階までの外壁です。

学校施設環境改善交付金847万円を活用して実施します。

工事は児童の安全を確保するため、夏休みに実施する予定です。

## 菅原線 整備工事

**2000万円**

都市計画道路菅原線のうち残る区間を、社会資本整備交付金2000万円を活用して整備します。区間は錦原線、宮島線に挟まれた区間の帖佐駅側110メートルです。これにより整備工事はすべて完了します。



▲いよいよ工事が完了します

## 新富住宅 建替え計画

**1390万円**

昭和32〜33年に建設された新富住宅の建替えにかかる地質調査と設計を、1390万円で行います。新築建物は2棟24戸で、1棟あたり単身用を4戸、2DKを4戸、3DKを4戸予定しています。



▲老朽化が進む新富住宅（加治木）



# 条例

## 子供はみんな育てよう

### 子育て基本条例

子供が知・徳・体の調和のとれた生きる力を身につけ、ふるさとを愛し誇りに思い、公共の精神を持ち、よりよい社会づくりに貢献できる自立した人間に成長していくことは市民共通の願いです。

家庭や学校、地域社会、事業者のそれぞれの役割と責任を明確にして、社会全体で子育て人づくりを進めるため、その理念を共有する「子育て基本条例」（県内初）を制定します。



▲子供はまちの宝、みんなで育てよう  
(灯ろう作りをする子どもたち)

## 旅館・ホテル施設誘致促進条例 助成金最高限度額 1億3500万円

本市に不足している、多目的ホールおよび会議室等を有する旅館・ホテルを誘致し、都市機能の充実と、暮らしやすい新たなまちづくりのために、早急な企業進出を図ることを目的として助成金を出します。

**内容は**

① 建築費および用地取得費の30%に相当する建築補助金 限度額1億円

② 地元雇用の人数に応

じた雇用促進補助金 限度額500万円

③ 固定資産税・都市計画税に相当する奨励金 限度額1000万円（3年間に限り交付）

以上すべての補助金の最高限度額は、1億3500万円となります。

なお、この条例は平成25年4月1日から適用し、期限は3年間です。

## さえずりの森設置及び管理条例

### オートキャンプ場



▲この夏にぜひ一度家族みんなで

さえずりの森に、11棟のミニバンガローを移築したオートキャンプ場が建設されました。

**料金は**

オートキャンプ1区画

1泊 4200円

その他、シャワー施設、バーベキューセット、ガスコンロ等も貸し出しします。

## その他の条例

### 制定

- 新型インフルエンザ等対策本部の組織・対策会議の事項を定める。
- 市職員団体の市公平委員会への登録に関するもの。
- 市一般職の任期付職員について、その勤務・休暇・給与等関係条例を整備する。

### 改正

- 市の防災会議の機能を強化する観点から、学識経験者等を新たに防災会議委員に選任し、委員定数を30人以内から、35人以内に増員する。
- 市暴力団排除条例の施行に伴う、市の施設の使用に制限等を設ける関係条例。
- 市立学校給食センターの所長は、一年間の再任用職員が配置されているが、これを非常勤職員として位置づけるもの。
- 霧島市小浜小牧地区への給水を開始することに伴うもの。

# 請願

採択

## 西餅田の市道237号線 (楠元中通り線) の排水対策を求める請願

提出者 小倉 章久  
紹介議員 安田 久

**趣旨** 当該路線には片方だけに排水路があり、梅雨期や大雨が降るたびに、道路全体が川のような姿に変身し、住宅の玄関から外に出ることもできない状態となります。  
現在も住宅やアパートが建設されており、更に状況は悪化するものと思われます。  
早急に排水対策を講じていただきたい。

・幅員4.3m  
・延長約370m

**賛成意見**  
平成15年に排水対策の要望書が提出されている。対応できていない理由は、予算等多々あったと思われる。  
請願者の説明を受けて、台風等の暴風雨ならまだしも、少し多く降った雨で冠水し、日常生活に支障をきたすのは問題である。  
市当局は、早急な排水対策を講じるべきである。



▲大雨で川のような市道楠元中通り線

### 公平委員会委員の選任に「同意」

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求および職員に対する不利益処分を審査し、必要な措置を講ずることを職務とするものです。

従来は事案発生時に備えて、県の公平委員会に委託していました。今年度より独自に委員会を設置します。

長谷川文明氏は法令に関する専門家として、川

瀬孝二氏は長年の行政経験から労使双方を理解される立場として、古城るり子氏は女性の立場から公正・中立な審査が期待されます。



(東餅田 57歳)

長谷川 文明氏



(西餅田 59歳)

古城 るり子氏



(蒲生町北 66歳)

川瀬 孝二氏

### 固定資産評価審査委員の選任に「同意」

川田耕司氏と鶴田一夫氏の任期満了に伴い、中山修二氏、川崎栄寿氏が後任として選任されました。鎌田一典氏は再任です。



(西宮島町 60歳)

鎌田 一典氏



(東餅田 62歳)

川崎 栄寿氏



(加治木町新生町 64歳)

中山 修二氏



# あん質問な いけんなった

# 追跡

## トイレの水洗化

加治木図書館・加治木幼稚園・郷土館のトイレは水洗化すべき。  
(平成23年3月定例会)



## 答弁／早急な改善は困難

敷地は加治木島津家の屋敷跡で、文化財保護法に基づく発掘調査が前提となり、多大な経費が生ずることから早急に改善することは困難である。



調査を行った結果、加治木幼稚園に合併処理浄化槽を設置して、図書館・郷土館のトイレを接続することで水洗化が可能となった。  
(平成25年3月定例会)



▲加治木図書館など3施設を水洗化



▲いろいろな方に利用される船津運動公園

## 船津運動公園の整備

Bコートにダッグアウトを設置せよ。  
(平成23年6月定例会)



答弁／多目的広場として利用できるよう計画しているので、その中で今後検討する。



雨天時の避難場所としての必要性を認めて、Bコートにダッグアウトを整備します。  
(平成25年3月定例会)

## 新年度予算

# 加治木港町飲食店街の活性化

市長／企業誘致等を含めた計画



和田里志議員

和田 特に重点を置いた新年度予算編成と施策、新規事業の取組みを問う。市長 山田地区への市営住宅建設、木田橋の拡幅や屋内野球練習場の整備に取組む。

特に、加治木港町飲食店街の活性化は、地域商工業者や市民、行政が一



▲加治木港町飲食店街の活性化図れ

体となった企業誘致等を含めた活性化計画の中のひとつとして実施する。

**商工業・観光振興の施策**  
市長／プレミアム商品券の発行補助

和田 商工業・観光の振興とその施策はどのようなか。

市長 商工会合併を記念し、市内全域で使用できる10%のプレミアムを付けた商品券発行に補助をする。

また、空き店舗活用に対する補助やイルミネーション事業補助、多目的ホールや会議室等を有す

る旅館・ホテルの誘致を図るために助成する。観光の振興施策は、観光ルートや拠点を整備し、「おもてなしの心」による観光交流人口増を図るため、観光基本計画を策定する。

# 問う

# 一般質問

## 港町活性化

### 客船寄港誘致を

市長／岸壁整備を県に要望



湯川逸郎議員

湯川 加治木港および黒川を活用した、海つり公園構想と国道10号線が通行不能の対策で、客船寄港誘致事業の導入を図る。

市長 海つり公園構想は今後、市民の憩いの場であり、観光的な面から研究していく。

客船寄港誘致は、緊急時に利用想定されるカーフェリークラスの船舶に可能な岸壁整備を県に要望し、港町の活性化を図る。

**通学路危険箇所の要望**  
教育長／63か所本年度中に完了

湯川 通学路および生活道路等で、行政に危険箇所等の要望や改善箇所が何か所出されているか、その対策を問う。

教育長 市内の全ての小学校から、93か所の危険箇所の報告を受け、道路管理者、警察、保護者、学校と点検協議した。

63か所は通学路の変更、見守り隊の配置、信号機や横断歩道設置等で本年度中に対策を完了する予定、未対策30か所は次年度以降計画的に対応する。



▲海つり公園がほしいなあー（加治木港）



## 子育て支援

### 待機児童の解消

市長／認可保育所の建替え



本村良治議員

**本村** 昨年末での待機児童の実態と、その解消のために、今後どのような改善策を考えているかを具体的に説明せよ。  
**市長** 認可保育所の待機児童は、平成24年10月1日現在25人で、公立保育所は6人である。  
待機児童解消対策としては、平成25年度に興教寺保育所を建替え、定員を20人増やす予定である。

### 職員給与の削減

市長／市職員組合と協議

**本村** 地方交付税削減による職員給与削減への市長の基本的な態度はどうか。  
**市長** 平成25年1月24日の閣議決定を経ての総務大臣通知、県による国の意向を尊重する姿勢を考慮して、近隣市町の状況を踏まえながら市職員組合と協議の上、適切な対応を取りたいと考える。

**市長** 平成25年1月24日の閣議決定を経ての総務大臣通知、県による国の意向を尊重する姿勢を考慮して、近隣市町の状況を踏まえながら市職員組合と協議の上、適切な対応を取りたいと考える。

**その他の質問**  
○火葬場の整備推進  
○在り方検討委員会の機能を明確に



▲遊具で楽しそうに遊ぶ子どもたち

# 市政を

# 21人が



安田 久議員

## (仮称) 松原小学校 学校説明会

教育長／5月下旬に行う

**安田** (仮称) 松原小学校は、非常に関心の高い新しい学校の建設である。工事期間中も、開校後も地域住民の協力は不可欠であるが、広く住民に対して、学校説明会を開くべきと思うがどうか。  
**教育長** 5月下旬には説明会を開催する。  
そのため、5月初めの市報で説明会の開催場所日時等をお知らせする予定である。

**安田** 校庭の排水対策は万全か。  
また、全面芝生化は考  
えないか。  
**教育長** 排水は、グラウンド全体に暗きょ排水管を敷設し、全体に若干の勾配を設けることで対処する。  
降雨後の水はけや、体育授業における使いやすさを考慮して、全面芝生化は行わない。  
**安田** 児童クラブの用地が学校敷地内にあるが、開校と同時に開所されるべきと考えるがどうか。  
**市長** 保護者会で組織される運営委員会方式での要望があった場合に備えて用地を確保している。



▲関心の高い(仮称)松原小学校完成予想図

## 学校区

### 見直しが必要

教育長／現時点では考えられない



笹井義一議員

**笹井** いよいよ(仮称)松原小学校の本格的な工事が着手されることは、誠に喜ばしいことである。合併後の校区の在り方については、検討課題があると認識している。

このことについて、教育委員会の認識を示せ。**教育長** 小中学校の通学区域については、合併時に学校ごとに自治会が割り当てられており、これまで特段の支障もなく運営されていると考える。新設の(仮称)松原小学校の開設に当たっては、「始良市小中学校区審議



▲小学校区と行政区は合致 校区の見直しが必要

会」の答申を受けて、住民説明会を実施して理解をいただいている。

**笹井** 山野、重富団地、始良駅南の3自治会の児童は、昭和54年までは建昌小学校に通学していた。松原小学校区に3自治会を加えて校区設定する

ことが好ましいと考えるかどうか。**教育長** 現時点では校区の見直しは考えられない。

#### その他の質問

- スマートIC設置
- 地域コミュニケーション

## 整備を図れ

市長／対策を講じる



森 道弘議員

## 河川の氾濫

**市長** 昨年の豪雨で堤防が決壊して稲などに被害を与えた。堤防の嵩上げや堤防法面に張コンクリートを施工するなど、安全対策を講じる。

**あいらびゅー号で婚活**  
市長／実施に向けて検討

**森** 市をあげて若者の婚活を支援するため、人気がある「あいらびゅー号」にお見合いの若者を募集して、出会いの場として

婚活へつなげる考えはないか。**市長** 今年で運行3年目になるがシニア層の利用が多い。「あいらびゅー号」を若者の出会いの場として婚活へつなげる取組みは名称に合致した話題性のあるメニューと考えるので実施に向けて検討する。

#### その他の質問

- 重富小前広場の整備
- 市長3年間の成果課題



▲大雨が心配な狭小な河川



# 癒しの温泉施設へ

市長／改修を実施する

三叉コミュニティセンター



堂森忠夫議員

堂森 三叉コミュニティセンターの温泉は、泉質が良く貴重な温泉だ。健康的で癒しのある温泉施設にできないか。市長 地域住民の憩いの場として定着している施設である。築30年が経過し老朽化しており、利用者の安全

面、利便性を考慮し、トイレ・脱衣場の拡充など施設改修を実施する計画である。

## 加治木港町活性化

市長／街路灯を増設

堂森 加治木港町飲食店街活性化のため、市外観光客確保を狙い、人間味溢れた感謝の心で活路を育み、魅力ある地域振興策として市民提案型まちづくりモデル事業は取組

めないか。市長 現在、通りが暗いこともあり、街路灯を増設して通りを明るくし、網掛通線にパトカーの駐車スペースを設ける。まちづくり助成を制度化しており、情報提供をしていきたい。

## その他の質問

- 錦江駅前の整備
- 市民の交通対策
- 男女共同参画推進



▲トイレもなく別棟まで走り込む状態の浴場(三叉コミュニティセンター)

# イオンタウン(株)

## 出店の動向は

市長／許可後工事着手



田口幸一議員

田口 オープンに至るまでの手続きを説明せよ。

市長 同社の出店に際しての土地造成については、都市計画法第29条の開発行為許可申請書を提出し、書類審査および現地調査期間を経て、許可後、工事着手となる。

建物の建築については、建築基準法第6条の建築確認申請の手続きが必要であり、最大で70日間必要となる。また、店舗面積1000平方メートルを超える大規模小売店舗の新設については、大規模小売店舗立地法第5条による新



▲イオンタウン予定地

設の届出が必要である。

なお、市とイオンタウン(株)は、同法に基づく届出後に、地域貢献に関する協定書を締結する。施設は、3万平方メートル、初期投資額36億円、雇用は1000人程度となる。

## その他の質問

- 稲荷橋を歩行者と自転車専用
- 三叉コミュニティセンターの実施設
- 住宅用太陽光発電
- あいらびゅー号の継続
- 桜島サーブスエリアへのスマートインターチェンジ整備推進
- 道徳教育の充実

## 島津義弘公

# 没後400年祭

市長／企画部内に専任担当者を置く



法元隆男議員

法元 大正7年（1918年）没後300年の事業として、当時加治木屋形の一角（今の護国神社あたり）にあった精矛神社を現在の地、日木山に造営遷座し盛大な祭典を挙行した。  
数年後、島津義弘公没後400年を迎えるが、



▲桜が美しい日木山の精矛神社

のような事業を計画しているか。

市長 市内にゆかりの地が各所にあり、全市的な取組みが可能である。

また、市が一つになる大事な行事になる。

地域コミュニティや有志による実行委員会が組織され、それが核になり進めることが望ましい。

また、企画部内に専任の担当者を置く。

### 網掛川護岸の石畳

教育長／今後調整を図っていく

法元 石畳をどのように評価するかについて、始

良市文化財保護審議会に諮問し、答申を受けてから議論すべきではないか。

教育長 今後、文化財保護審議会の委員を含め、

多くの専門家の知見や指導を受けながら、開発と保存の調整を図っていく。

### その他の質問

○加治木図書館等のトイレ水洗化

## バリアフリー

# 加治木駅にエレベーター

市長／優先度を精査する



神村次郎議員

神村 高齢者や障がい者妊産婦、ベビーカーを利用する方をはじめ、市民が自由に移動することができるよう、加治木駅に段差を解消するエレベーター等の設置は検討できないか。

市長 エレベーター等の設置事業費は、約1億9千万円、市の負担は約6千万円である。

事業費はJRが全額負担すべきであり、市が一部を負担するとなると限られた財源の中で有利な財源もなく、また、市政に与える影響も極めて大きい。今後、事業の優

先度を精査する。

### 公契約条例の制定を

市長／今後研究する

神村 公共事業における労働者の適正な賃金の確保と、過剰な競争の排除を目的に公契約条例を制定できないか。

市長 公契約に従事する労働者の適正な労働環境の確保を図るものである。発注者である自治体と労働者を雇用している受注者双方の合意が必要である。

この条例は、九州内では制定した自治体の事例はなく、今後研究する。

### その他の質問

○地方公務員の給与の削減



▲エレベーター設置が望まれる加治木駅



## 施政方針

# 健康づくりの施設

市長／実現に向けて努める



東馬場 弘議員

東馬場 健康維持、医療費の軽減などスポーツで

育む健康づくりの施設の実現を問う。

市長 自ら進んで体力づくりや健康づくり、仲間づくりを行うためには、スポーツ環境を整備することは大切なことと認識しており、実施計画の中で実現に努めていく。



▲整備が望まれる黒川岬

### 黒川岬周辺の整備

市長／地域振興推進事業を活用

東馬場 黒川岬周辺の整備事業と取組みを問う。

市長 黒川岬は風光明媚な岬で、錦江湾の名称発祥の地である。

地域の魅力と資源を活かした観光振興を図るため資源開発と整備を進めている。

今後、案内板の設置、進入路の拡幅、駐車場の整備、歌碑の建立など県の魅力ある観光地づくり事業や、地域振興推進事業を活用しながら整備を進めていく。

### その他の質問

○自転車レーンの整備

○加治木運動場の利用状況と現状

○屋上貯水槽水道



湯元 秀誠議員

## バンク制度で

市長／平成25年度に開始

### 空き家活用

湯元 空き家の調査は、軒数・所有者確認などの集計はできたか。

市長 再居住可能な空き家を発掘する目的で調査し、市全体で1778戸あり所有者確認は446戸であった。

空き家が地域環境での問題になりつつあり、分析と対策を検討する。

湯元 空き家バンク制度など具体的な方策と、移住促進事業とリンクしていく考えはないか。

市長 基本的に所有者が賃貸・譲渡する意向の申し込みをされた場合のみ情報提供するシステムを構築していく。

所有者と移住希望者等を繋ぐ仕組みの空き家バンクを平成25年度には開始する。

移住促進策と同時に進めることは有効な施策と考える。

### 鳥獣被害防止は本腰で

市長／集落ごとの被害防止を推進

湯元 拡大してくる鳥獣被害の防止対策に本腰を入れた取組みを問う。

市長 集落ごとの被害防止活動と、有害鳥獣捕獲隊の捕獲との両面から取組みを推進していく。



▲空き家バンク制度で有効な活用を

## 雇用増大

### 若者雇用を図れ

市長／努力する



森川和美議員

森川 地域経済の活性化および雇用の増大、特に若者の雇用拡大に対する具体的な構想を示せ。  
市長 合併後、7社の企業と立地協定が決まり、4社が稼働している。  
雇用においては、4社で55人の雇用が発生しており、この中には、地元の高校を卒業した若者も含まれている。  
今後、始良市土地開発公社と連携を図り新規企業進出促進に努める。

### 公共交通の不便地対策

市長／アンケート調査等を実施

森川 公共交通不便地域が増えており、買い物や病院行きが不便になっている。松原上、松原下地区および山野地区の公共交通の対策を示せ。



▲待たれる鉄道以南の運行バス

市長 市内の公共交通は、事業者が運行しているバスや鹿児島市のコミュニティバス、そして市が委託や補助で運行しているものもある。  
今後、アンケート調査を実施し検討する。

### その他の質問

- 平成25年度一般会計補正予算および施政方針
- PM2.5および桜島降灰
- コンビニエンスストアの税納付

## 官民格差の是正

市長／人事院勧告の改正

### 賃金形態



川辺信一議員

川辺 住居手当のうち、持家にかかわる職員数と年間支払総額を示せ。  
市長 支給を受けている職員は260人おり、年間支払総額は963万円になる。



▲始良市役所本庁舎

川辺 住居手当のうち、持家制度については、国や県は、廃止しているのではないかと。本市も廃止すべきではないかと。  
市長 国・県は、廃止している。

市としては今後、職員組合と交渉していく。

川辺 始良市の公立幼稚園を民営化した場合の年間のコスト削減額はいくらになるか。  
市長 公立幼稚園を民営化する場合、幼稚園を廃止して経営を引き継が

なければならぬ。一般的な答弁をすると、平等性や公平性を考慮し、市民へのサービスを安定的に提供するために「民間にできること」は、民間活力の導入を進めていく。  
削減可能額として年間1億6千万円が見込まれる。



## 学校給食

# アレルギー対策

教育長／全ての教職員で取り組む



河東律子議員

河東 昨年12月東京都調布市の小学校で、給食による死亡事故が起きた。本市では、食物アレルギーの対応を、どのように行っているか。教育長 アレルギーのある児童生徒は、小学校75人、中学校23人である。昨年12月「学校における

アレルギー対応の手引き」を作成した。本手引きに即し研修会で指導する。全ての教職員で対応、内容の共有化を図って取り組んでいる。

「健康あいら21」の取り組み  
市長／推進検討委員会を設置

河東 本市では「健康あいら21」を策定し、健康づくりに取り組んでいる。部局を超えた連携、施策をどのようにとっているか。

市長 各種保健事業や健康増進計画を効果的に実施するため、「食」「心」「親と子」「成人」の4つの専門委員会で構成する健康づくり推進検討委員会を設置した。職員で構成する作業部会を開催し、共通理解と連携が計られた。



▲みんなが待っている楽しい給食（建昌小学校）

## 防災教育

### 親子で家庭での話し合い

教育長／重要性を働きかける



竹下日出志議員

竹下 子どもが自分の身を自分の力で守れるように、親子で日頃から話し合う家庭での防災教育を推進する考えはないか。教育長 学校と地域が一緒に進んで行なう避難訓練、保護者と連携して行なう集団下校訓練や危険箇所点検を実施している。今後、児童生徒が将来にわたって、どのような状況でも安全に行動できる力を身に付けるため、防災教育の重要性を家庭に働きかけていきたい。



▲防災マップで日頃から話し合う家族

障がい者が暮らしやすい環境  
市長／地域生活支援事業を活用

竹下 障がい者が地域で安心して暮らしやすい環境づくりとして、障がい児の放課後、長期休暇の支援対策をどのように考えるか。市長 平成25年度は、障害者総合支援法の地域生活支援事業を活用して、

障がい者等やその家族が互いの悩みを共有することや、情報交換のできる交流活動を支援する。

#### その他の質問

- 循環バスの停留所新設
- 道路・橋りょう等の老朽化対策
- 高齢者や市民が安心して暮らしやすい環境

## くすの湯

# アンケート調査

市長／1000人中452人が回答



里山和子議員

里山 赤字経営が続いているとはいえ、温泉施設をなくする形での一方的なアンケート調査はいかななものか。検討委員会等を設置すべきではないか。

市長 始良市の施設として活用割合が42パーセントで、規模を縮小して経営、経営改善が17パーセント、集会・研修施設等がある。今後は、これらの調査結果をふまえて、近く対応について協議する。

### 中学校の体罰問題

教育長／24年度中に2件

里山 市内のある中学校で体罰があるという声も耳にする。体罰があるとするれば、今後どのように指導し、克服していくのか問う。

### その他の質問

○PPP交渉参加（市長の政治姿勢）

○稲荷橋の拡幅



▲「くすの湯」温泉はいつまでも継続を

## 動物愛護

# 殺処分ゼロを目指せ

市長／（仮称）動物愛護センターと連携



小山田邦弘議員

小山田 本市における愛護動物の殺処分の現状を問う。

市長 平成23年度において犬が82頭の捕獲・引取りに対し58頭が殺処分、猫が105頭の引取りに対し、すべてが殺処分されている。捕獲・引取りした犬・猫がすべて返還・譲渡されることを望んでいるが、返還・譲渡は24頭にどどまっており、やむを得ず殺処分されている。



▲譲渡が決まってひと安心  
新しい家族のもとで元気に大きく育ててね

小山田 動物愛護精神の啓発や譲渡の促進などで、殺処分ゼロへの取組みができないか。

市長 本年度中に県の（仮称）動物愛護センターが霧島市に設置される予定である。

当該センター・保健所・獣医師会等と連携して、殺処分の低減に向け、動物愛護精神の普及・啓発に取り組んでいく。



## 港町活性化

### 旧護岸を活かそう

市長／調査結果で検討



吉村賢一議員

吉村 昔の繁栄を取り戻すためには、地元の特徴を活かして隣町や遠方から観光客を呼ぶことにあ

る。 網掛通り護岸は昭和30年代まで桜島からの大根船が着岸した江戸時代から伝わる港町の原点だ。残して情緒ある街並みにすべきだ。

市長 安心、安全でより効果的な活性化対策を見出す。県の「マリナ設備」の候補地として要望中。歴史財産を活かした街づくりについても関係機関と連携して進める。

#### JR駅前広場の整備

市長／錦江駅は24年度工事始良駅は25年度

吉村 錦江駅広場の整備はどうなっているのか。また隣接する集会場の夜間照明を確保できないか。市長 24年度錦江駅広場は、駐車広場を一部改修する。照明は施設管理者

と協議し検討する。始良駅前通り線は25年度に改良整備を計画。

吉村 小山田の中田橋は老朽化が著しく危険だ。

市長 「橋梁長寿化修繕計画」に基づき順次維持補修していく。

#### その他の質問

○道の駅



▲網掛川護岸を愛でる人々

## 運営費・保育料の補助を

市長／現在のところ考えていない

### 認可外保育所



堀 廣子議員

堀 認可外保育所に入所する児童の保護者に対し、年額1万円助成しているが、認可保育所との保育料の格差は正に不十分である。保育料補助の増額はできないか。

また、認可保育所の整備拡充と併せて認可外保育所への運営費補助はで



▲おみせやさんごっこ（認可外保育所）

きないか。市長 認可保育所の施設整備を拡充したいと考えているので、認可外保育所の運営費補助や保育料補助の増額は考えていない。

#### 一時預かり事業の実施

市長／考えていない

堀 始良公民館の施設内に子育て支援センターができる。子育て中の親の負担を軽減する取り組みとして、育児疲れ、仕事等の理由で一時的に子供を預かる、一時預かり事

業を実施できないか。市長 市内3か所の認可保育所で実施しているので、現在のところ考えていない。

#### その他の質問

○生活保護基準の引き下げ

○住宅リフォーム助成

# 若者定住

## 家賃の軽減

市長／家賃制度を導入



上村 親議員

上村 山田地区に市営住宅建設の予定があるが、子育て家庭の入居を優先し高校卒業までの間、条例改正を含め家賃の軽減はできないか。

市長 建設予定の市営住宅は、若者定住促進の建設として位置付けてあり、家賃の軽減については、若者世帯、子育て世帯が入居しやすい家賃制度を導入し、若者世帯の入居を促進して、山田中学校の児童・生徒の確保や地域の活性化を図っていく。

### 総合防災訓練の実施

市長／巨大地震を想定

上村 始良市全域で防災行政無線が整い、本市で初めての総合防災訓練を計画しているが、訓練時期・規模を示せ。



▲山田地区の市営住宅建設予定地

市長 防災行政無線で緊急地震速報・津波警報を放送し、各学校は避難マニュアルに従い訓練するほか、市民の皆様は、地域において避難訓練をし、小・中学校など、約30団体3000人規模を予定し、10月31日に計画している。



▲議員定数について特別委員会で協議

# 議員定数は何人がよいか 特別委員会は24人に決定(中間報告)

議員定数については、平成23年第1回定例会で特別委員会を設置し、議員定数のあり方について調査してきました。

まず定数は削減の方向とし、類似市の調査、始良市の現況、住民の意向等を調査しました。住民のアンケート結果は、あ

いら市議会だよりNo.11に掲載したとおり、25人を適当とする意見が多く寄せられました。

特別委員会では、議員の記名によるアンケートを実施しました。

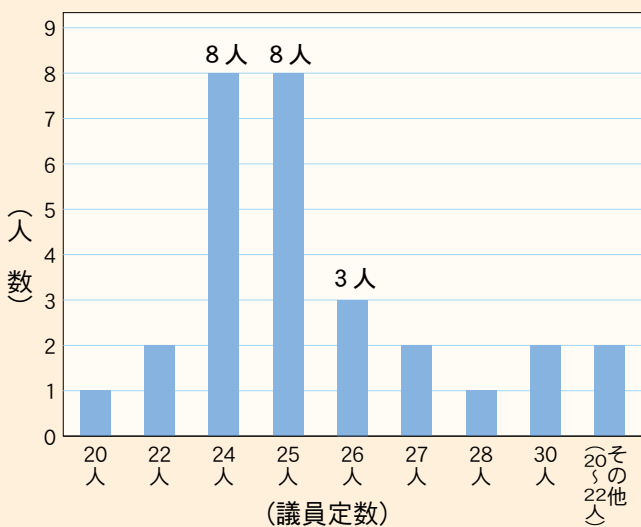
その結果、24人・25人が同数であり、最終的に採決した定数は、24人と

決定しました。

### 6月定例会で 条例の改正を提案

今後は、議員定数について最終的な調整を行い、6月定例会で「始良市議員定数条例」の改正を行います。

●議員定数人数 議員アンケート結果 (議長を除く)







# 「もう一度歩いてみたい」を引き出すおもてなし

## くすくすカモン

## 江口秀丸さんに聞く

始良市には、始良・加治木・蒲生3地区に、観光ボランティア協会が設立され、それぞれに活動しておられます。

前号では、加治木観光ボランティア協会の活動の様子をお伝えしました。

今回は、蒲生観光ボランティア協会「くすくすカモン」の江口秀丸さんにお話を伺いました。

### 観光ボランティアに応募された動機は？

蒲生地区の観光ボランティアガイド「くすくすカモン」は平成23年2月に設立され、現在12人で活動しています。

以前から蒲生史談会に在籍していて、「得意分野で蒲生のために何か寄与できたらいいな」と考えていました。

そんな折、商工観光課で観光ボランティアガイドの育成講座が開設され、蒲生史談会でもボランティアガイド講座を受講することになりました。

史談会から5人の仲間と一緒で応募し、楽しみながら新しいことにチャレンジしてみました。

春と秋にはまち歩きイベントを実施し、春は「くすくす蒲生再発見」、秋

現在どのような活動をされていますか。

春と秋にはまち歩き

イベントを実施し、春は「くすくす蒲生再発見」、秋



▲手作りの資料と流暢な？かごつま弁で、蒲生ならではのおもてなしをしています（インタビュー中の江口さん）

は「カモコレ」に合わせて活動しています。

ふだんの観光ガイドには、3つのコースがあるほか、日曜日は10時から12時まで大楠の定点ガイドもしています。

観光ボランティアをしてどのような感じられていますか。

蒲生には私自身今まで

また案内をするとき、お客様の安全対策も重要だと思っています。

### 最後にひとこと

「もう一度歩いてみたい」と喜んでもらえる案内を心掛けています。

話は短く、難しい言葉

を使わず、ユーモアを交えるようにしています。

手作りの史跡資料や昔の写真・絵などを見せて話をする時もあります。

また、「あいがともしやげもした」「いつべこっぺ」と方言を使うと自然に笑いも出て和みます。

お忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。

今後も蒲生ならではの「おもてなし」で、故郷の良さを広めてください。

（聞き手 小山田）



▲話術ばかりでなく 身振り・手ぶりも観光ボランティアガイドには大切な要素になっています（蒲生の大楠にて）

# 第3回 クイズ

## ここはどこ？



### どの地区にある？

加治木？ 始良？ 蒲生？  
夜空も星も星が見えます

**応募方法**  
○官製はがきかメール  
答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、議会事務局にお送りください。  
余白に「あいら市議会だより」へのご意見、ご要望等大歓迎  
○締め切り 5月31日  
当日消印有効

### クイズを当てて 図書券をゲット

#### 応募方法

#### あて先

※正解者の中から、5人の方に図書券を進呈

〒899-5492  
始良市宮島町25番地  
始良市議会事務局  
メールアドレス  
gchosa@city.aira.lg.jp

※ご応募いただいた方の個人情報等は、ご意見への回答、抽せん、図書券の発送以外の目的には使用しません。

# 第2回 議会と語る会 を開きます

## 土・日に開催

昨年の12月に、第1回議会報告会を開きました。寒い時期の夜の時間帯でしたが、各会場とも熱心な意見が出されました。今回は、名称も「議会と語る会」に変え、土曜・日曜に開きます。  
平成25年第1回定例会で議決されたことの説明のあと、参加者の皆さまのご意見をいただきたいと思えます。

開催場所		日時
始良	松原地区 公民館	5月18日(土) 午後7時～8時30分
蒲生	蒲生ふれあいセンター	5月19日(日) 午後1時～2時30分
加治木	加音ホール 会議室	5月19日(日) 午後7時～8時30分

※あいら市議会だよりNo.12をご持参ください。

## 傍聴席どうぞ

車いす席もあります

第2回定例会は6月中旬予定

### 編集後記

初夏を感じさせる季節になりました。今年是一段と季節が進むのが早いように思われます。

政治の世界でも安倍政権になって「スピード感をもって取り組む」という言葉をよく耳にします。しかし、東北の状況をみていると、「スピード感」ではなく、「速」度、さらに言うならば即応する速さ、「即」度をもって問題に取り組むべきだと考えます。

私たち始良市議会も地域課題に即応すべく、「即」度をもって取り組んで参ります。今年度もよろしくお願い致します。

(小山田)

- 編集・発行責任者** 議長 玉利 道満
- 広報等調査特別委員会**
- 委員長 河東 律子
  - 副委員長 竹下日出志
  - 委員 有馬 研一
  - 委員 小山田邦弘
  - 委員 笹井 義一
  - 委員 安田 久
  - 委員 湯之原 一郎
  - 委員 湯元 秀誠